

協調委員会

2021年6月4日

10のコツ

安全に夏を楽しむために



1 ワクチン接種を受けましょう

ワクチン接種をすればするほど、我々の安全はより安全になります。



2 定期的に手を洗いましょう

そして、例えば、咳やくしゃみをする場合には、他の衛生措置にも従いましょう。



3 病気？症状あり？

自宅に待機し、かかりつけ医に連絡しましょう。



4 検査をしましょう

もしまだワクチン接種をしていない場合には、薬局で自己検査が入手可能です。



5 屋外を優先しましょう

なぜなら、外は、より安全だからです。



6 小さな集団で

5名で集まることは、50名で集まるのよりも安全です。



7 あなたのグループは皆ワクチン接種済み？

そうであれば、あなたはマスクを外すことができます。



8 屋内の風通しをよくし換気をしましょう

屋内にウイルス雲が作られないように。



9 距離を保ちましょう

全員がワクチン接種をするまで、1.5mの距離をとりましょう。これは、より慎重な方法です。



10 旅行中も引き続き慎重に

コロナ電子証明書、コロナアプリをダウンロードしましょう。そして、現場でのルールに関する情報を得ましょう。

夏の計画

6月9日から何が変わるか？



社会的接触

屋内4名
(子供は除く)



テレワーク

一週間1回職場
復帰



屋内の飲食業

5:00-23:30
1テーブル4名または
1家族
グループ間1.5m



屋外の飲食業

5:00-23:30
1テーブル4名または
1家族
グループ間1.5m



スポーツ

(非プロ)

屋内50名
屋外100名



イベント

屋内200名(CIRM
75%)
屋外400名



青少年活動
及びキャンプ

50名、宿泊なし



屋内の祭事・
レセプション

飲食業のルールに
従い50名



宗教活動、結婚、
葬式

屋内100名
屋外200名



自然公園、動物
公園、遊園地

屋内も同様に開店



フィットネス、映画館、
ボーリング、サウナ

換気を確保しつつ、
開店



定期市、古物市、
骨董市、蚤の市

許可

2021年6月4日協調委員会

自由で安全な旅行のために

ベルギー発

コロナ電子証明書により、EU内を自由に旅行できます。

.....

出発前に、渡航先の国の現行の規則を確認しましょう。
いずれの国も追加条件を適用することができます。

.....

EU外への渡航は、引き続き、強い自粛が求められます。

2021年6月4日協調委員会

自由で安全な旅行のために

ベルギー着

渡航者位置確認フォーム(PLF)を記入しましょう。

緑・橙ゾーンからの到着

検査・検疫隔離なし

赤ゾーンからの到着

ベルギー居住者

- コロナ電子証明書を所持することで自由に入国: ワクチン接種を完全に終えている者[+2週間]、PCR陰性証明[72時間以内]またはコロナ完治証明書
- 帰国時、PCR検査[1日目または2日目]を行うことで自由に入国
- 12歳未満の子供は検査不要

ベルギー非居住者

- コロナ電子証明書を所持することで自由に入国: ワクチン接種を完全に終えている者[+2週間]、PCR陰性証明[72時間以内]またはコロナ完治証明書

EU域外国から

ベルギー非居住者

- EUが承認しているワクチンの接種を完全に終えている者[+2週間]、及び、入国後1日目のPCRの陰性証明

高リスクゾーンからの帰国

変異株が懸念されるゾーン

ベルギー居住者及びベルギー人

- 検疫隔離義務10日間、PCR検査1日目及び7日目
- ワクチン接種者に対しても同様

ベルギー非居住者及び非ベルギー人

- 入国禁止
- 交通機関の職員及び外交官の必要不可欠な移動については例外: 10日間の検疫隔離義務及び1日目及び2日目のPCR検査